

【支部総会報告】

関東支部

馬庭 淳(62 回生)

平成 29 年 11 月 18 日(土)、株式会社島津製作所東京支社にて、第 62 回学友会関東支部総会を開催しました。

当日は小雨の降るなか、学友会本部より玉田彰会長(53 回生)、母校より遠山景子講師(64 回生)をお迎えしました。

常任幹事の横山信廣氏(51 回生)の司会で、最初に島津製作所東京支社医用機器第一営業課主任の石井美知子氏より、「島津製作所の歴史」「医用機器の製品」を DVD で紹介いただきました。初代島津源蔵氏から今日に至るまでの百数十年の歩みを改めて共感し、最近の医用機器ではマンモ専用 PET 装置やソリューション分野での展開を知ることができました。

次に特別講演で、小生が「超音波検査に携わるようになって」と題して、検査に携わるようになった経緯、診療放射線技師が行うメリット、検査の現状等ビデオ動画も含めて紹介しました。医療現場ではX線をはじめ放射線の取扱い業務がほとんどですが、超音波検査も画像診断の重要な一翼を担っています。今後、技師も現場に積極的に参加してほしいと思います。

休憩の後総会に移り、支部長代行の加賀美英二氏(58 回生)の挨拶に始まり、玉田会長、遠山先生からご挨拶をいただきました。玉田会長からは、会長としての任務等をお聞かせいただきました。また遠山先生には、遠藤学長より本総会への祝辞を紹介いただきました。今年秋に新しくなった大学の様子等を聞き、更なる発展を期待いたしました。

引き続き議事に入り、議長に高尾隆氏(37 回生)が選出されました。

支部長代行の小生より平成 28 年度会務報告・同決算報告があり、幹事長の松本進氏(39 回生)より、都合により欠席された大石正弘監事(45 回生)に代わり監査報告がありました。平成 29 年度会務計画案・同会計予算案と報告が続き、全て満場一致で承認されました。追加議事として、松本氏より関東支部の地域部会につ



いての紹介があり、東京部会の発足の趣旨説明の後、部会長に横山氏、事務局長に小生が選出されました。最後に全員で記念撮影を行い、無事総会は終了しました。

終了後、JR 神田駅前の居酒屋「八吉」に移動し、懇親会を開催しました。学生時代の話(京都での寮生活)、学友会への要望等々話は尽きず、今後の発展を願ってお開きになりました。関東支部は約 200 名の会員がいますが、総会参加人数はここ最近 10 名位と寂しい状況です。支部を維持していくためにも斬新な改革が必要と思われます。特に若い会員のご参加を期待しています。

最後になりましたが、お忙しいなかお越しいただきました玉田会長、遠山先生、また会場を提供いただきました島津製作所東京支社の方々に感謝申し上げます。

参加者

玉田(学友会会長)、遠山(大学講師)、石井(島津製作所)、高尾(37 回生)、松本(39 回生)、横山(51 回生)、加賀美(58 回生)、馬庭(62 回生)

以上

* 通巻 227 号 2018 年 4 月 10 日発行(H30—No.1)より